事業者排出量削減計画書

				山 利況		<u> </u>	
(宛 先) 京都市長			- (: (): ():	,			丰10月27日
住所(法人にあって				名称及び代表者	名)		
京都市下京区中堂寺		マルホ株式会社 京都R&Dセンター 研開管理部長 久保田 勝明					
		電話075-					
			一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	020 0.			
主たる業種	薬学研究所)			(- N /			
1,100/km 1,100/20,413 (m)		2/01/20/2//			細分類番号	7	1 1 4
	S	7 ア					
事業者の区分	京都市地球温暖化対策条例第2条第	1項第6号 [] イ又はウ				
		_ □ エ					
a). as #4 BB							
計 画 期 間							
基本方針	平成23から25年度の平均の排出量を基準に、第二計画期間(3年間平均)において温室効果ガス 計 1%削減する。						
	1 %削減する。						
計画を推進するた	京都施設・環境チームを中心とし、エ	ネルギーの滴ī	F管理・省エス	ネ対策の推進	を図る。		
めの体制	ANTIBOLIST SKOLD I LE TE E E E						
	温室効果ガスの排出の量	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	増	減率
温室効果ガスの排 出の実績及び削減 の目標		(23~25) 年度	(26) 年度	(27) 年度			
	事業活動に伴う排出の量				ン 2,793.0 トン		パーセント
	評価の対象となる排出の量	2,914.6 トン	2,849.7 トン	2,821.2 ⊦	ν 2, 793. 0 $+\nu$	-3.2	パーセント
	目 標 の 根 拠	空調機運転時間と	温湿度設定値の適	下化 昭明設備の	の更新等の計画を実施	布する.	
		The local training C			- X/// (1-)	L / W	
原単位当たりの温 室効果ガス排出量 等	事業の用に供す 原 単 位 の 指 標	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	増	減率
	る建築物の用述	(25) 年度	(26) 年度	(27) 年度	〔 (28) 年度		
	研究施設 <u>事業活動に伴う排出の量</u> (延床面積(百㎡))	18. 69	18. 50	18. 31	18. 12	-2.14	パーセント
	事業活動に伴う排出の量						
	()						パーセント
	原単位の指標及び目標の根拠	介護維運転時間 レ	担視を設定値の適	でル BB 田野備の	の再新笙の計画を宝ね	亩十ス	
	床 平 世 切 相 保 及 U 日 保 切 依 拠	上開級連転利用と			7丈利寺の計画で天加	E7 700	
		基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	備	考
重点的に実施する取組の実施計画		(25) 年度	(26) 年度	(27) 年度			•
		58.0 ====================================	116.0 K-	116.0 "-	116.0		
具体的な取組及び 措置の内容	(26) 年 度 空調機運転時間及び温湿度設定値の適正化、照明設備の更新する。						
	(27) 年 度 同上						
	(28) 年度 同上						
	\ / \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	, ,					
通勤における自己 の自動車等を使え することを控えさ せるために実施 ようとする措置	措 置 の 内 容	社内規定によ	い 白動車活	勘ねま可しま	トス		
	相 臣 の 門 谷	11171月11日によ	り、日期早世	到を小りこり	<i>⊗</i> °		
	上記の措置を採用する理由	を利用する事で、通勤時による社員の安全確保を図る。					
なりこ / 切旧匠							
森林の保全及び整備,再生可能エネルギーの利用その地球温暖化対策により削減する量	区 分	第1年度		年度	第3年度	備	考
		(26) 年月	隻 (27)	年度	(28) 年度	VHI	~~
	森林の保全及び整備によるもの	0.0	トン	0.0 トン	0.0 トン		
	地域産木材の利用によるもの	0.0	トン	0.0 トン	0.0 トン		
	再生可能エネルギーを利用した電力又	0.0	トン	0.0 トン	0.0 トン		
	は熱の供給によるもの	0.0	1.0	0.0	0.0		
	グリーン電力証書等の購入によるもの	0.0	トン	0.0 トン	0.0 トン		
		0.0	1 2	0.0 10	0.0 10		
	温室効果ガス排出量の削減効果分又は温 室効果ガスの吸収効果分の購入によるも	0.0	h >/	0.0 トン	0.0 トン		
	主効未みへの数収効未分の購入によるも の	0.0	1. 7	0.0	0.0		
	合 計	0.0	トン	0.0 トン	0.0 トン		
地球温暖化対策に				1			
資する社会貢献活	廃棄物の適正な分別と処理						
動							
特記事項							

- 注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
 2 「細分類番号」とは、統計法第 2 条第 9 項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の三年度の事業活動に伴う排出の量又は原単位の数値の平均をいいます。
 4 「増減率」とは、基準年度と比較した計画期間の平均の増加又は減少の割合をいいます。